

1 概況

ノリ芽は1～20mm程度に生長して、展開が進み、早いところでは冷蔵入庫および単張りが始まっています。11月に入って高気温、高水温が継続したため、ごく一部の漁場で芽落ちを避難入庫で対応しています。今週は、全域で植物プランクトンは少なくなっています。栄養塩は西三河及び東三河地区で回復し十分あります。知多地区の栄養塩も概ね回復傾向ですが、知多半島の南部で少ない状況です。三河湾の海水温は直近で平年差1.8℃とかなり高めに推移しています。伊勢湾(漁業生産研究所地先)の海水温も平年よりも0.2℃高めに推移しています。潮位は乱高下を繰り返しています。来週は、月始めの高気温から一転し、気温が平年並みに低下することが予測されますが、海水温の降下の動向に十分留意し、適切な網管理及び入庫作業を心がけてください。

2 気象・海況

<水温> 11月8日			<水温> 11月9日			<潮位偏差> 11月8日		
1～3号 パイ平均 (-3.5m)	日平均水温	19.8℃	漁生研 (-3.0m)	10時水温	20.4℃	名古屋港	5日平均※	+6 cm
	平年差	+1.8℃		平年差	+1.1℃		偏差	-4 cm

※11月3日からは、1号パイ故障のため2～3号パイの平均

※11月4日～8日までの平均

<栄養塩・赤潮> (各のり研究会調査)

地区	栄養塩	赤潮	特記事項
知多西岸地区	北部: 多い、中南部: やや多い～少ない	なし	植物プランクトンは散見される。
知多東岸地区	多い～少ない 南部で不足傾向	なし	植物プランクトンは散見される。
西三河地区	多い	なし	植物プランクトンは散見される。
東三河地区	多い	なし	植物プランクトンはほとんどいない。

※三態窒素の基準(単位: μg/L) 多い: 121～、やや多い: 81～120、やや少ない: 41～80、少ない: ～40

※植物プランクトン基準(単位: 細胞/mL) 多い: 10,000～、やや多い: 5,000～10,000、少ない: 1,000～5,000、散見: 100～1,000、ほとんどいない: ～100

<気温動向の予測> (気象庁予報より 予報期間: 11月10日～11月15日)

今後1週間	最高気温は期間を通じて概ね平年並みに推移する見込みです。一方、最低気温は期間の始まりで平年よりも高く、期間の中頃から終わりにかけて平年よりも低い見込みです。
-------	--

3 養殖状況

地区	葉長(mm)	単張り	冷蔵入庫	特記事項
知多西岸地区	1～20	ごく一部ではじまる	11/2～	一部の漁場で芽落ちしたため避難入庫で対応
知多東岸地区	2～12	まだ	11/2～	ノリ芽の色調はあまりよくない
西三河地区	3～10	11/6～一部ではじまる	11/8～	ノリ芽は良好
東三河地区	5～10	まだ	短期入庫のみ	葉体の色落ち及びアオ殺し対策のため短期入庫

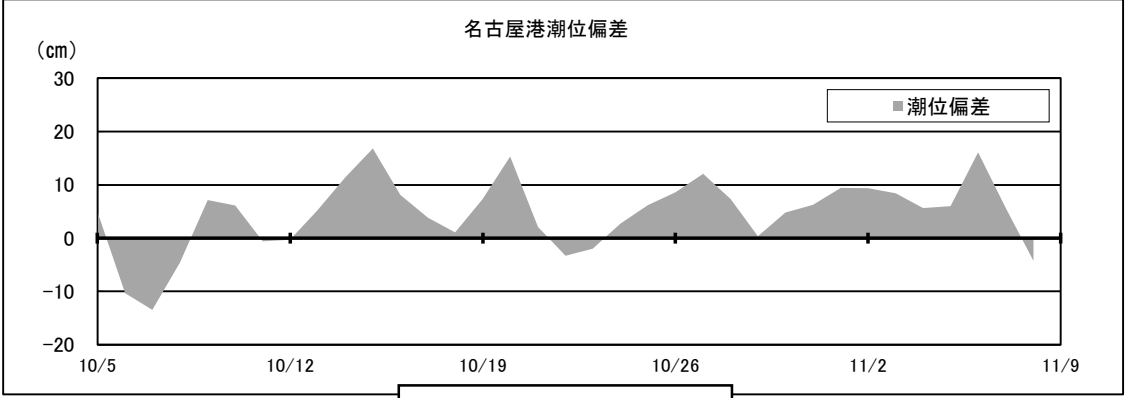
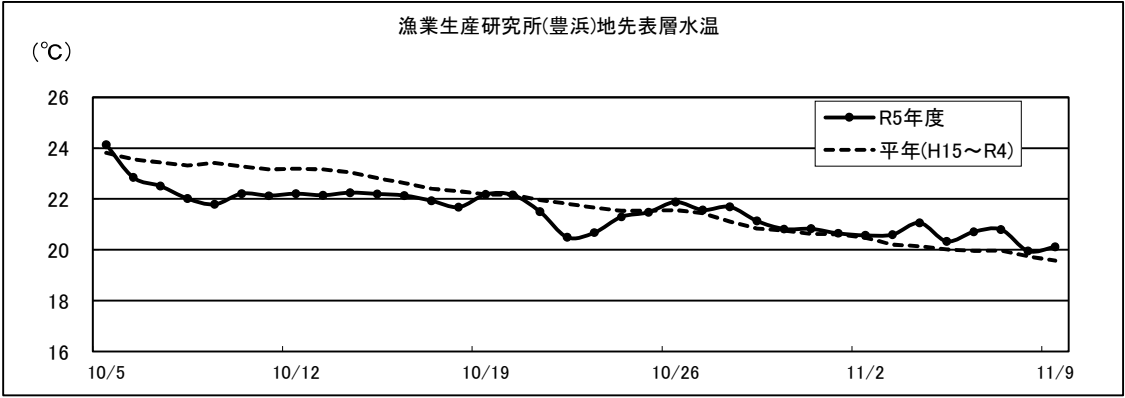
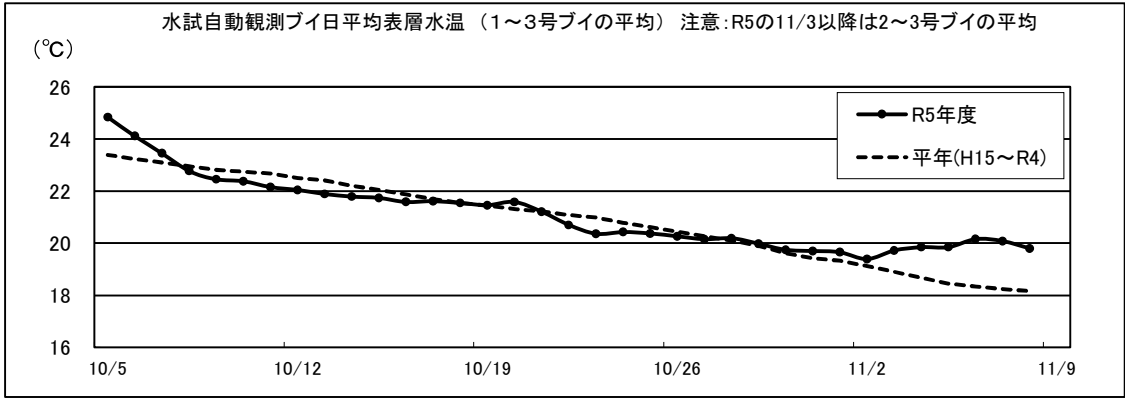
4 今後の管理

- ① 平年よりかなり高めに推移する水温の動向に注意し、ノリ芽の状態をよく観察して、適切な網管理を行うこと。高水温が継続する環境下等で、芽落ちや病害の予兆が見える場合は、避難入庫を検討してください。
- ② 冷蔵入庫前には適切に干出を与え、伸ばしすぎず小芽入庫を心がけ、良質な種網の確保に努めること。
- ③ 潮位の状況に注意しながら、干出過多に注意すること。
- ④ 単張り後は魚類、カモによる食害に留意し、防除網の設置など食害対策を入念に行うこと。

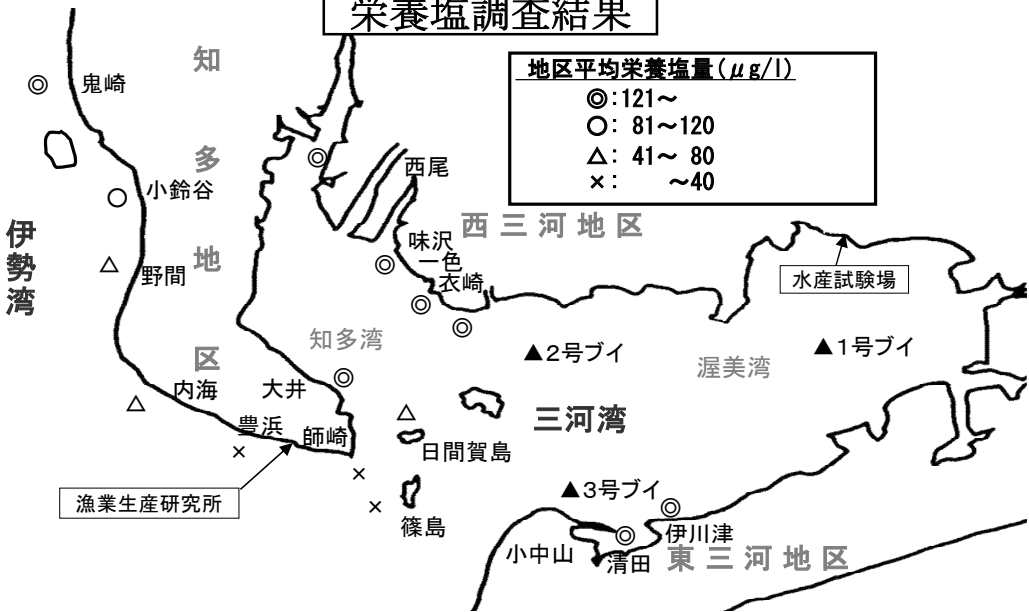
水産試験場が提供する「のり養殖情報」、「赤潮情報」及び「自動観測パイ情報」は、インターネット上で閲覧することが出来ます。水産試験場ウェブページのトップページから移動できます。アドレス: <https://www.pref.aichi.jp/suisanshiken/>

内容に関する問い合わせ、ご意見は、愛知県水産試験場 企画普及グループ(TEL 0533-68-5198)へ 次回は11月16日(木)発行予定です。

伊勢湾・三河湾海況データ



栄養塩調査結果



栄養塩調査日：知多、西三河：11月9日（木）、東三河：11月8日（水）
 調査機関：知多のり研究会、西三のり研究会、東三のり研究会